

沼津市立病院の担うべき役割は

問 二〇二五年問題を想定した沼津市立病院の運営について、①病床数の状況は。②今後担うべき役割は。

答 **病院事務局長** ①県の地域医療構想における二〇二五年病床機能別必要見込み数と、平成二十六年度における沼津市立病院の機能別病床数を比較すると、高度急性期病床、急性期病床及び慢性期病床は余剰、回復期病床は不足すると想定されている。そのため、休床していた急性期病床を県に返還するとともに、平成二十九年六月には、急性期病床五十床を地域包括ケア病棟に転換し、運営している。②高度な医療を提供す

問 教育委員会制度改革の成果は。

答 **教育長** 教育委員会の代表が常勤の教育長に一本化されたことで、適時かつ迅速な教育委員会会議の開催に努めるとともに、緊急事態に迅速に対応する危機管理体制が整ったこと、また、新制度により設けることになった総合教育会議や現場視察等を通じて、市長と教育の課題や方向性の共有に努め、より実情に沿った教育施策の実施に結びついたことなどが成果であると考えている。

岩崎 英亮 形式一 括

鉄道高架事業の是非を問う 住民投票の実施を

問 沼津駅周辺総合整備事業に伴い多額の市債が発行され、市民が約四十年間にわたり負担していくことになるが、鉄道高架事業の是非を問う住民投票により市民の総意を確認する考えは。

答 **沼津駅周辺整備部長** 鉄道高架事業を初めとする沼津駅周辺総合整備事業に係る今後四十年間における一年当たりの平均実質負担額は九・一億円であり、この負担額は本市の財政規模に照らしても、一般財源に占める割合は決して過大となるものではない。また、鉄道高架事業については、これまでもさまざまな機会

を通じて多くの市民との議論を行う中、都市計画決定など法的手続を経て進めてきた。鉄道高架事業は既に事業着手し、用地取得も全体で約九割に至っており、事業主体である静岡県とともに高架本体工事着工に向けたさまざまな取り組みを進め、一日も早い鉄道高架事業の完成を目指し、引き続き全力を尽くしていく。住民投票は間接民主制を補完する制度であり、有権者から直接選ばれた議会と市長の二元代表制による地方自治においては、市民の意見を市政に十分反映することができると考えている。

梅沢 弘 形式一 問一 答

議場見学にお越しく下さい

沼津市議会では、議会をより身近に感じていただくため、議場の見学を受け付けています。

本会議場を見たい、議会の仕組みを知りたいなど、団体やグループだけでなく、親子など少人数でもお申し込みいただけます。



◆見学時間

平日の9時から16時まで（所要時間20分程度）

◆申込方法

見学希望日の1週間前までに、議場見学申込書をメールまたはFAXでお送りください。申込書は議会事務局窓口までお問合せいただくか、または市議会ホームページからダウンロードできます。

※議会の会期中など、ご希望に添えない場合があります。詳細は、市議会ホームページをご覧ください。



本田町の市有地売却に至る経過は

問 本田町の北部保育所跡地の市有地について、①年度途中で急遽売却することとした経緯は。②当該市有地の全てではなく、一部を売却することとした理由は。

答 **財務部長** ①当該市有地は、平成二十二年に北部保育所が廃止された後、次の活用が未定だったことから、市民体育館の臨時駐車場として活用してきた。しかし、新市民体育館の計画が出され、移転が現実となってきたこと、将来も行政財産として利用する見込みがないこととあわせ、複数の民間事業者から当該市有地に対する照会があったことか

ら、民間活力導入の好機であると捉え、地域産業の活性化や自主財源の確保を早期に実現するため、売却することとしたものである。②当該市有地の活用事業者公募において、土地の一部を活用する提案をした事業者が、優先交渉権者となったためであり、残地についても、中心市街地という立地から、売却することが可能であると判断した。



▲道路改良工事が進む都市計画道路納米里本田町線に接する当該市有地

川口 三男 形式一 問一 答